

第3回九州関西3会合同カンファレンス

西日本心臓電気生理研究会・阪神アブレーション電気生理研究会・京滋奈良ハートリズム研究会

日 時：2014年7月22日（火）

場 所：東京プリンスホテル

*JR線・東京モノレール「浜松町駅」近くのホテルになります。ご注意ください。

参加費：1,000円

発表10分 討論5分

19:00 開会の挨拶

一般演題 セッション1

① 19:05 ～ 19:20

右側WPW症候群に合併した非頻拍誘発性心機能障害に心筋虚血の関与が疑われた一小児例

大阪市立総合医療センター小児不整脈科 吉田 葉子

② 19:20 ～ 19:35

手術既往のない左房前壁に存在する低電位領域・瘢痕に関連した心房頻拍に対してアブレーションを施行した一例

加古川東市民病院 循環器内科 高見 薫

③ 19:35 ～ 19:50

『Extra-PV fociを合併した肺静脈隔離困難な発作性心房細動に対してchemical ablationを行った一例』

兵庫県立尼崎病院 循環器内科 鯨 和人

～10分間の休憩～

一般演題 セッション2

④ 20:00 ～ 20:15

術前CTから得られる発作性心房細動初回アブレーション後の再発予測因子の検討

国立循環器研究センター病院 島本 恵子

⑤ 20:15 ～ 20:30

心腔内エコーガイド下での高周波通電が有効であった左室乳頭筋起源心室性期外収縮の2症例

宮崎市郡医師会病院心臓病センター 循環器内科 足利 敬一

⑥ 20:30 ～ 20:45

「左室心外膜側に頻拍回路起源を同定しイリゲーションカテーテルにて心内膜側からの通電にて回路の完全離断に成功した陳旧性心筋梗塞の一例」

滋賀医科大学附属病院 呼吸循環器内科 小澤 友哉

20:45 ～ 講評及び閉会の辞 大分医科大学名誉教授 有田 眞 先生